

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	水俣病に関する総合的研究		事業開始年度	昭和48年		作成責任者
担当部署	環境保健部		担当課室	特殊疾病対策室		椎葉室長
会計区分	一般会計		上位政策	環境政策の基盤整備		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に 関する特別措置法第37条		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	水俣病は、今なお、水俣病の認定患者の症候の推移や地域住民の健康問題等についての課題が残されており、行政事務を円滑に進めていくためにも、水俣病に関する科学的知見を集積する必要がある。さらに、水俣病の発生機序やメチル水銀毒性等も完全に解明されたわけではなく、これらについての研究を水俣病に関する基盤的研究と位置付け、メチル水銀による神経毒性の発現機構の解明及び急性メチル水銀中毒の治療方法の開発、環境汚染への対策方法を開発することが望まれる。本業務は、このような状況を踏まえ、水俣病について「社会的課題に関する研究」及び「水俣病に関する基盤的研究」の両分野における基礎的研究及び応用的研究を行うことを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	本業務は、「水俣病患者や汚染地域住民の健康問題等に関する研究領域」(社会的課題に関する研究)、「メチル水銀の生体影響及びメチル水銀汚染後の環境修復に関する研究領域」(水俣病に関する基盤的研究)の2つの領域において、8つの研究班を組織し、個々の研究ごとに研究項目を設定して実施している。					
実施状況	平成21年度実施状況：(財)国際医学情報センターに、39百万円で事業を委託している。 研究内容：水俣病発生地域住民の健康問題に関する研究、神経症状・感覚器障害に関する研究、メチル水銀ばく露による健康問題の国際的課題に関する研究、メチル水銀の細胞毒性発現機構に関する研究、水俣病の病態生理と治療に関する研究等					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	47	47	37	56	
	執行額	39	50	39		
	執行率	83%	106%	105%		
	総事業費(執行ベース)	39	50	39		
自己点検	支出先・ 使途の把握水準・ 状況	委託先より、事業実施段階での支出等について相談を受けている。また、研究内容については評価委員会及び推進委員会において、第三者の専門家に評価してもらっており、次年度に同様の研究を継続するかどうかを決めている。なお、それぞれの研究について、評価結果は良好であり、環境省が期待している成果を挙げている。				
	見直しの 余地	毎年、評価委員会及び推進委員会において、第三者の専門家に当該年度の研究についての評価及び、次年度の研究についての意見をもらっており、21年度においては、一定の成果をあげたため終了する研究もあるなど、効率化を図っている。その上で、水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法第37条において、「指定地域及びその周辺の地域に居住していた者の健康に係る調査研究その他メチル水銀が人の健康に与える影響及びこれによる症状の高度な治療に関する調査研究を積極的かつ速やかに行い、その結果を公表する」とこととされているため、必要な調査を実施する。				
予算 チーム 監視の 効率化						
補 記						

環境省
39百万円

水俣病に関して、科学的知見を集積し、
また、水俣病の発生機序やメチル水銀
の毒性・汚染への対策方法の開発につ
ながる研究を実施する

【一般競争入札・委託】

A. (財)国際医学情報センター
39百万円

研究班の設置・支払、評価委員会
及び推進委員会の設置・開催等

【再委託(外注)】

B. 大学等(8班)
26百万円

研究班:

- I 熊本大学(主任研究者:加藤 貴彦)
- II 自然科学機構(主任研究者:柿木 隆介)
- III 国立長寿医療センター(主任研究者:中村 昭範)
- IV 秋田大学(主任研究者:村田 勝敬)
- V 東北大学(主任研究者:永沼 章)
- VI 新潟大学(主任研究者:高橋 均)
- VII 山梨大学(主任研究者:小泉 修一)
- VIII 摂南大学(主任研究者:芳生 秀光)

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

	A.委託費((財)国際医学情報センター)			B. 熊本大学(主任研究者:加藤貴彦)		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出さ れている者につ いて記載する。 使途と費目の 双方で実情が 分かるように 記載)	外注費	研究班(8班)への支払	26	消耗品費	実験・研究用品、事務用品	2.5
	一般管理費		5	備品	研究機器	1.1
	人件費	事務局人件費	4	旅費	調査研究旅費	1.1
	消費税及び 地方消費税		1.9	外注費	健康診断事業	0.7
	旅費	委員旅費・事務局旅費	0.9	賃金		0.5
	謝金	委員謝金	0.6	計		5.9
	会議費	会場費及び飲食費	0.5			
	印刷製本費	報告書印刷費	0.2			
	通信運搬費	宅配便、郵便代	0.3			
	消耗品費	電池、ファイル、CD-R	0.01			
	計		39	計		